

北斗市	部	経済部			課	観光課	
投げ込み日	令和	3	年	7	月	9	日
情報解禁日	令和		年		月		日 <input checked="" type="checkbox"/> 指定無

北斗市観光交流センターにおける縄文関連出土品の展示について

北海道新幹線沿線協議会(事務局:北斗市)では、新函館北斗駅に併設する北斗市観光交流センターの観光案内所において縄文時代の土器や石器の遺物を展示公開します。

本事業は、今回で 回目の開催です。

○展示場所

北斗市観光交流センター2階観光案内所(新函館北斗駅併設施設)

○展示日時

令和 3 年 7 月 12 日 (月) から当面の間

展示時間:午前9時から午後6時まで

○主催

北海道新幹線沿線協議会(事務局:北斗市経済部観光課)

○内容

北斗市、函館市、七飯町、森町、鹿部町の2市3町から出土した縄文時代の土器や石器のほか関連資料を展示公開するもの。

展示品総数は、土器が中心で30点前後の遺物を展示する予定。

「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界文化遺産の登録機運の醸成も含め、各市町から出土した遺物などの関連資料を展示し、本圏域にはたくさんの縄文文化が根付いていたことを知るきっかけの一つとし、圏域のさらなる魅力向上につなげるもの。

<参考>

北海道新幹線沿線協議会は、北海道沿線地域が保有する観光資源や地域資源を活用し、観光客を誘致する目的として平成25年に設置された団体。北海道沿線自治体や趣旨に賛同した交通事業者が参画しており、16団体で構成されている。「はこだて旅するパスポート」は、本協議会の発行する事業の商品である。

○タイアップ

道では、北海道新幹線の開業効果を全道に波及させるため、北海道の文化発信の場として、新函館北斗駅内に「北海道の文化」壁面展示を設置しておりますが、この度「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録を見据え、渡島管内各地の縄文文化をPRするため、渡島管内各市町から出土した縄文関連出土品を展示します。詳細は、道が別に発出するプレスリリースでご確認ください。

<連絡先>

渡島総合振興局保健環境部

環境生活課長 松本 伸

TEL.0138-47-9039(内線 2950)

観光課		課長	新川 学		
当日	連絡先	73-3111	内線	281	
前日	連絡先		内線		

【報道資料趣旨】

- 参加者等募集告知依頼
- イベント等の事前周知依頼
- イベント・会議等の取材依頼
- その他事業の取材依頼

